



9月号 2018年9月19日(水) 豊田西高校 SS委員

夏のSSH事業報告

核融合科学研究所

自分たちは核融合科学研究所に職場体験に行きました。多くの人が「核」と聞いた時に原爆のような危険な物を想像すると思いますが、実際にはそうではなくて、とても便利な物です。少ない燃料でとても大きなエネルギーをつくることができます。将来この研究所の成果によって核融合が実現できれば、日本のエネルギーが支えられると思います。自分はこの職場体験を通して学んだことをこれからの生活に生かしていきたいです。



トヨタ自動車東富士研究所

トヨタ自動車東富士研究所は静岡県裾野市にある自動車性能試験場です。開発された部品、技術を応用して利用者が安全に利用できるように様々な実験を行っていました。特に驚かされたのは、水素を活用する燃料電池自動車です。排気ガスを出さない、究極のエコカーです。研修ではその技術を用いたバスに乗りましたが、静かでパワフルに走行していて、トヨタの技術は未来を動かせると感じました。

とよたエコフルタウン

私はとよたエコフルタウンを訪問しました。とよたエコフルタウンでは、低炭素社会の実現に向けて、無理なく・無駄なく・快適に続けられる生活を提唱しています。燃料電池自動車を使用し、二酸化炭素の排出を抑えたり、様々な生き物から知識を借り、環境により製品を開発したり、現代で、エコに暮らす工夫が多くされていると知りました。今の環境を守り、さらによりよくするために節電節水やごみの分別など、私にもできる環境保全を続けたいと思いました。



野田味噌商店

野田味噌商店さんへ職場訪問させていただき、様々なことを学びました。説明してくださった方が豊田西高校野球部OBの方だったので野球のことにもつなげて、心に響く話で有意義な時間を過ごすことができました。特に、「生きること」は「食べること」という話が一番心に響き、これからはウまいご飯を食べるのではなく美味しいご飯を食べようと思いました。

今月の科学

先日、スコットランドのサイエンスライターのデューガル・ディクソンさんが著書「フューチャー・イズ・ワイルド」で、五百万～二億年後、人類は地球上に存在しないだろうと予言したそうだ。人類も動物なのだから、絶滅するのは当たり前だが、現代社会を生きる我々にとっては、とにかく信じられない。

本書によると、二億年後の地球では、全ての大陸が互いにぶつかり合い、融合してひとつの超大陸「第二パンゲア」になっているという。

パンゲアとは、大昔の地球に存在した超大陸のことであり、1912年にウエゲナーさんが提唱する大陸移動説の中で、分裂する前の現在の諸大陸であったという説が有名である。この大陸移動説は「プレートテクトニクス」と呼ばれるプレートの運動によって起きるので、現在も地球にある十四全てのプレートがそれぞれ別の方向に年間数センチメートル程移動しているそうだ。

私たちはあと数百万年もしたら絶滅してしまう。しかし、このままエネルギーの無駄使いを続けていると、次世代の子孫だけでなく、人類が絶滅した後も生き残るであろう生物や、新種の生物が住める環境がなくなってしまう。

私たちは、人類の未来だけでなく、地球の未来も考えながら行動するべきであると思う。

SSH 成果発表会のお知らせ

日時 平成30年9月25日(火) 午後0時40分から午後4時00分
(受付: 午後0時00分から午後0時35分)

場所 豊田市民文化会館(豊田市小坂町12丁目100番地)

- 内容
- ・第三学年課題研究ポスターセッション
- ・課題研究口頭発表【五件】(大ホール)
- ・連携団体参加者ポスター発表
- ・SSH 情報交換会(小ホール)

